

市民の声と市の回答

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	所管課	回答日
1	図書館の蔵書について	古いし少ないです。個人的な事情により地元のつがる市に来ていますが、読みたいと思える本の数が天と地ほど差があり、むつ市に帰るのがつらいです。私は本に詳しくありませんが、とにかく手に取りたくなる本、パラパラ見て深く読みたくなる本が多いのです。新刊以外もです。少なくともつがる市に連絡してノウハウを共有してもらってください。	この度は図書館の蔵書について貴重な御意見(御提案)を賜り、誠にありがとうございます。当館では毎週職員が集まって新刊本の情報や各出版社のカatalog、郷土資料の出版状況等を踏まえて選書会議を開催しております。予算を考慮して利用者様のニーズを優先に資料を選定するように努めておりますが、この度いただいた御意見を図書館内で共有し、つがる市のほか様々な図書館の運営も参考にして選書をしていきたいと思っております。また、読みたい本がないときはリクエストを受付しております。リクエストいただいた本は、選書会議にて精査し、購入または相互貸借として他図書館様と連携して本を借受する方法で提供できますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。	図書館	2月10日
2	むつ市大畑体育館について	むつ市大畑体育館について、耐震強度の関係で使えなくなるような話が聞こえてきたが、実際のところどうなのか教えてほしい。 今現在体育館を利用させていただいているが、今後も利用できるのか教えてほしい。 「FLAT-ふらっと-」	お問い合わせいただきました「むつ市大畑体育館について」ですが、昭和44年に竣工した大畑体育館は旧耐震基準により建設された建築物で、耐震診断を行い耐震性の判定が必要であることは認識しているところであります。 令和6年3月に策定しました「むつ市スポーツ施設整備計画」において、現在の大畑体育館は、将来的に大畑地区の閉校したあるいは閉校する学校体育館を代替施設として機能を移転できないか検討中であるため、耐震診断の実施につきましては、適切に判断してまいりたいと考えております。 また、今後も大畑体育館の利用は可能ですが、施設の老朽化や設備の故障により、利用を中止させていただく可能性もございますので御理解を賜りますようお願い申し上げます。	市民生活部 市民スポーツ課	2月20日
3	下北自然の家閉館について	先日、下北自然の家のイベントに参加してきました。 来年度いっぱいで閉館するとのこと話を聞き、とても残念に思っています。 閉館のお知らせには、理由が書かれておりませんでした。どのような理由なのでしょう？ 何度か参加させていただいたのですが、とても素晴らしい体験ができる施設でした。 とりわけ素晴らしいのは、ガイドしてくれるスタッフの皆さんです。分かりやすく、安全にいつも配慮くださって、その上、とても面白いのです。 自然と人間の共存のためには、何がダメでどうすると良いのか。人間には善でも動物から見た場合それはどうなのか？ 普段あまり気が付かないことをさりげなく学ばせていただくことが出来ました。 下北には沢山の自然があり、ジオパークとして守り続けるには下北自然の家のような施設は、なくてはならない場所だと思います。 閉館する理由と今後このような施設はどこが担うのか？また、新しい施設を作る予定はあるのか？ むつ市民として、施設存続のためになにか協力できることはないのかを教えてくださいと思いメールしました。	下北自然の家につきましては、そのあり方について数年にわたり検討をしてまいりましたが、令和7年度末(令和8年3月31日)をもって施設を廃止する方針を決定いたしました。 主な理由といたしましては、ひとつ目は「年間約1億円の維持管理費を要する施設であるが、利用者数とそれに伴う収益が年々減少していること」。ふたつ目は「築45年の施設であり、今後、多額の改修費用が見込まれること」となります。 御心配頂いております、下北自然の家が担ってきた社会教育活動や野外体験学習につきましては継続を図ることとし、現在作業中の「むつ市アウトドアグランドデザイン策定事業」での提案も含め、今後、総合的に検討してまいります。 新たな形での事業実施は令和8年度以降を予定しておりますが、御参加いただければありがたく存じますので、引き続きの御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。	教育委員会 生涯学習課	2月26日